

2012 年度防災教育チャレンジプラン(入門枠実践団体) 活動記録



記入日 2012年12月19日

実践団体名		葛飾区立綾瀬中学校地域応援団		
連絡先		03-3602-9125		
プランタイトル		災害に耐える力を育てる活動		
		番号*	詳細	
1 プランの対象者		4,8,9,10,17	中学生ボランティアと地域の方々	
2 対象災害種別		7	直下型地震の発生を想定した災害	
3 プランの目的		3,4,6,8	学校と地域、関係機関との連携を深める	
4 協力・連携先		1,3,4,5,	葛飾区防災課、学区域内各町会、近隣の事業所等	
5 プログラムの種類		16	地域の防災訓練を参考に独自の訓練を企画する	
参考 先進 事例	活動年度	2009年	団体名	宮城県 丸森町立 丸森東中学校
	参考内容	<ul style="list-style-type: none"> ・多彩な団体、機関等の支援と協力 ・地域ぐるみで防災意識、知識と防災力を高める 		

※ 赤枠は別紙「記入上の留意点」の各項目から選択し、記入してください。

地域特性に応じた アレンジ・工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・学校と地域との橋渡しを「綾瀬中学校地域応援団」が行い、地域と連携した防災教育を推進する。
実施スケジュール 内容・成果*	<ul style="list-style-type: none"> ・4月、5月：応援団設立準備 →事務局による調整と打ち合わせ、区への申請準備 ・6月：「綾瀬中学校地域応援団」設立 →生徒防災ボランティアの募集、学校職員の研修（救命救急） ・7月7日：第1回防災ボランティアミーティング →応援団員と生徒が、年間計画の検討を行う ・8月30日：第2回ミーティング →近隣町会主催の「防災訓練」への参加の打ち合わせ ・10月：3つの地区での防災訓練に生徒ボランティアとして参加 →分担して参加し、準備の協力や訓練を体験 ・11月10日：第3回ミーティング →防災訓練の体験を報告し、2月の訓練の内容を検討 ・12月8日：第4回ミーティング →2月2日（土）の訓練内容の決定 ・1月：第5回ミーティング →分担毎の準備打ち合わせ（避難所設営、給食訓練等） ・2月：町会の避難所運営会議と共同し、防災訓練・講演会を開催予定
全体の反省・感想・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングや地域の防災訓練に生徒ボランティアが参加することで、中学生と地域の方々とのふれあいの場が増えた。

2012 年度防災教育チャレンジプラン(入門枠実践団体) 活動記録



今後の継続予定

・地域の防災訓練、学校における防災減災に向けた取り組みとの関連させて、生徒と地域が一体となって災害に強い町作りを進めるためにも、避難所運営会議との連携の元に、毎年同じ時期に定期的に防災減災の取り組みを継続させ、質の向上を目指したい。

※ 写真の添付など、枠内に収まらないときは裏面自由記述欄を使用してください。

2012 年度防災教育チャレンジプラン(入門枠実践団体) 活動記録



自由記述欄 (必要に応じ、具体的な活動記録を自由様式で補足添付することが可能です。頁数自由)



○10月に行われた、近隣町会・地区ごとの
防災訓練に参加している、中学生ボラン
ティアの様子

関係各位

平成24年12月18日

葛飾区立綾瀬中学校地域応援団
コーディネーター ○○○○
事務局(副校長) △△△△

防災減災への取組について(案)

- 1 趣旨地域と中学校が連携し防災減災に取組むために
本応援団が綾瀬中学校避難所運営会議と共同し
防災減災の取組みを実施する
- 2 日時平成25年2月2日(土)
午前10:00~12:00
- 3 会場葛飾区立綾瀬中学校
- 4 内容(1) 学校施設見学(区施設開放員と連携)
 - ① 備蓄倉庫
 - ② 体育館
 - ③ その他関連施設
 (2) 給水訓練(区災害課と連携)
 (3) 給食訓練(中学生ボランティア活動)
 (4) 防災用品展示・試食
 (1・筑福社「徳」と油揚げ)
 (5) 講演
 「災害救助活動の支援を通して」
 講師: レンゴー株式会社 様
 営業推進本部
 (6) 意見交換会
- 5 その他 内容の詳細は1月初旬にお知らせいたします

○2月開催予定の訓練の概要通知文

2012年度防災教育チャレンジプラン(入門枠実践団体) 活動記録 記入上の留意点



活動記録の作成にあたり、赤枠の項目について、以下を参照し該当番号を記入し、具体名称等を詳細欄に記入をお願いします。

「その他」を選択した場合は、詳細欄に具体内容を記入してください。

1. プランの対象者について (複数選択可)

項目		項目		項目	
1	幼児・保育園児・幼稚園児	8	教職員・保育士等	15	高齢者
2	小学生(低学年)	9	保護者・PTA	16	海外
3	小学生(高学年)	10	地域住民	17	防災関係者
4	中学生	11	社会人・一般	18	全ての人々
5	高校生	12	女性	19	その他 ()
6	大学生	13	障がい者		
7	外国人留学生	14	養護学校児童生徒		

2. 対象災害種別について

項目		項目	
1	地震	5	不審者・犯罪被害
2	津波	6	火災
3	水害	7	災害全般
4	火山噴火	8	その他 ()

3. プランの目的について

項目		項目	
1	遊び・楽しみながらの防災	6	防災に関する知識を深める
2	防災に役立つ資料・材料づくり	7	技術を身につける
3	災害に強い地域をつくる	8	防災意識を高める
4	災害を想定した訓練	9	災害対応能力の育成
5	災害を疑似体験	10	その他 ()

4. 協力連携先

項目		項目	
1	学校・教育関係	6	企業・産業関連の組合等
2	同窓会組織	7	ボランティア団体・NPO法人・NGO等
3	保護者・PTAの組織	8	職業、職能団体
4	地域組織	9	学術組織、学会等
5	国・地方公共団体等	10	その他 ()

5. プログラムの種類について (複数選択可)

項目		項目		項目	
1	イベント・行事	7	学校内クラブ活動	13	体験学習
2	講習会・学習会・ワークショップ	8	その他学校内での時間	14	読書・絵本・読み聞かせ
3	講演会・シンポジウム	9	校外学習・移動教室	15	演劇
4	総合的な学習の時間	10	家庭学習	16	避難・防災訓練
5	教科学習	11	出前授業	17	その他 ()
6	学級活動	12	研究		